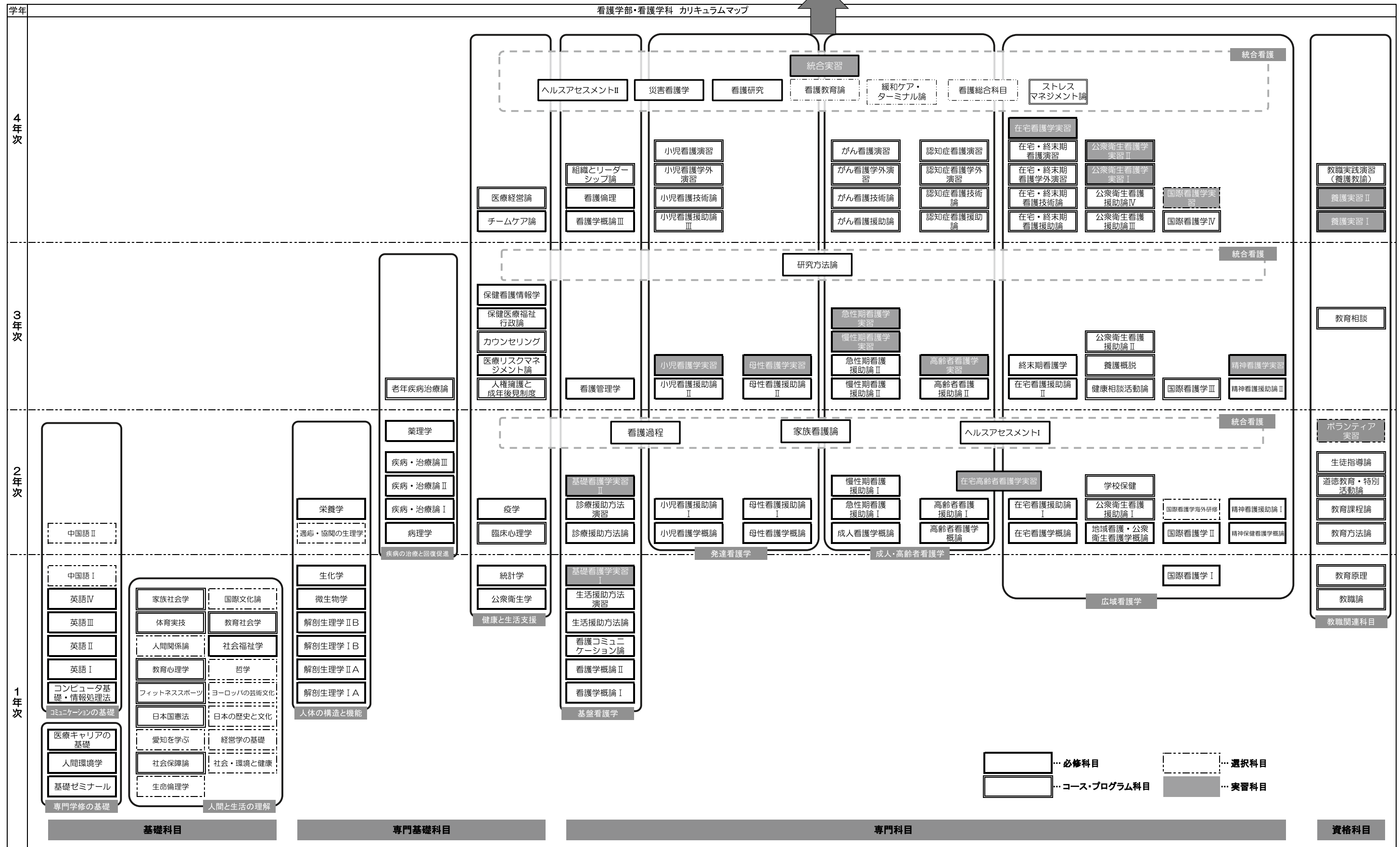


**看護学部の人材育成目標**

看護学部の理念を基本として理念に掲げる「健康に生きることを支援する看護および地域社会の、より健康な発展に貢献する看護」をめざし、この実現のために看護の視点で高いヒューマンケアの実践能力を備え、基礎的な指導・調整能力を有し、科学的専門的知識技術を持って、地域社会に貢献できる看護職者の育成を目指す。



イクルに応じた多様な健康ニーズに対応できる広い視野で、科学的・専門的な知識と技術に基づく判断力と探求心をもって質の高い看護実践ができる自立した看護職者を育成することです。それにより、人々が健康に生きることを支援します。あわせて地域社会における保健・医療・福祉の連携と発展に貢献します。

以上の看護学部理念を図で示すと次の構造図になります（図2）。

この構造図に示す教育理念は、目的とする質の高い看護実践ができる自立した看護職者の育成による直接的・間接的な看護活動の成果を示すものです。「質の高い看護実践ができる自立した看護職者の育成」を目的として、さらに5つの教育目標を設定し、カリキュラムが構築されており、これらの科目を学修することにより、教育理念に添う学生が育成されます。

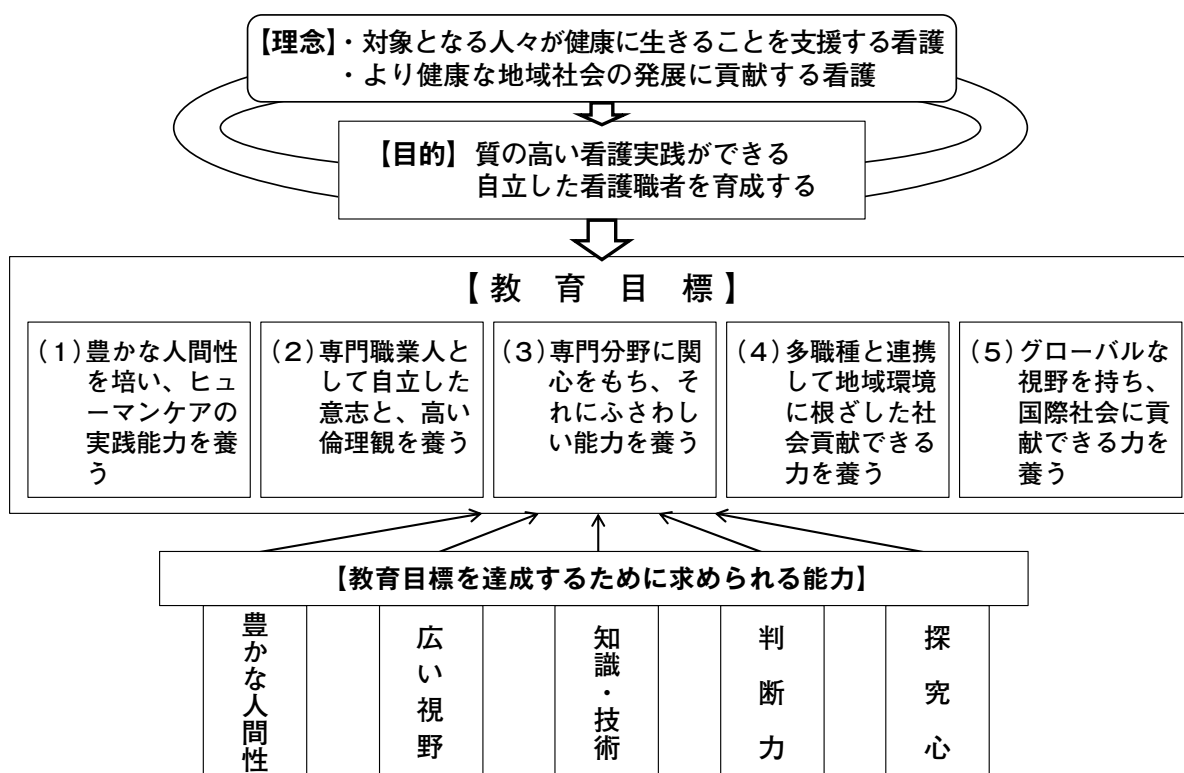


図2 看護学部の教育理念

### 3. 看護学部看護学科の教育目的・教育目標

#### 1) 教育目的

本看護学部の看護師教育は、看護学部の理念（図2）を基本として理念に掲げる「健康に生きることを支援する看護および地域社会の、より健康な発展に貢献する看護」をめざし、この実現のために看護の視点で高いヒューマンケアの実践能力を備え、基礎的な指導・調整能力を有し、科学的専門的知識技術を持って、地域社会に貢献できる看護職者の育成を目指します。具体的には次の5つの教育目標を設定しました。

#### 2) 教育目標

本看護学部の理念「対象となる人々が健康に生きることを支援する看護および、より健康な

地域社会の発展に貢献する看護」の実現に向け、質の高い看護実践ができる自立した看護職者を育成することを目的に以下の5つの教育目標としています。(p.11 図3)。

- (1) 豊かな人間性を培い、ヒューマンケアの実践能力を養います。
- (2) 専門職業人として自立した意志と、高い倫理観を養います。
- (3) 専門分野に関心をもち、それにふさわしい能力を養います。
- (4) 多職種と連携して地域環境に根ざした社会貢献できる力を養います。
- (5) グローバルな視野を持ち、国際社会に貢献できる力を養います。

### 3) 看護学部の3つの方針

<看護学部の入学者の受入に関する方針 (アドミッションポリシー)>

生命とその尊厳を守り、あらゆる人々を最適な健康状態へと導く看護サービスを追求する豊かな人間愛と倫理観に富み、地域の保健・医療・福祉の発展に寄与できる看護人材の育成をめざし、次のような学生を求めます。

1. 人々の健康に関心があり、人と関わるのが好きな人
2. 他者への感謝と相手の気持ちを考え、尊重できる人
3. 自らの課題を発見し、解決に向け主体的に行動できる人
4. 看護職者を目指す熱意のある人

上記4つの要件を満たすために、規則正しく健康的な生活習慣を身に付け、正課外もしくは学外のボランティア活動や地域諸活動への積極的な関心と社会貢献への意欲を持つ者を求めます。

<看護学部の教育課程の編成及び実施に関する方針 (カリキュラムポリシー)>

カリキュラムは、前述した教育目的・目標に則り、「豊かな人間性」「広い視野」と倫理観を持ち、科学的・専門的な「知識や技術」を確実に獲得し、それに基づく「判断力」を駆使し、看護の向上を求める「探究心」により努力を惜しまず、国際的に活躍できる高い看護実践能力を身につけた人材の育成を目指し編成しています。

1. 看護師国家試験受験資格取得を目的とする看護師課程を基本とする
2. 保健師国家試験受験資格を取得する保健師課程、養護教諭一種免許状を取得する養護教諭課程を開講する
3. 看護師課程の学生のキャリア形成の基礎力を強化するプログラムとして、学生が自身の志向するキャリアに基づいて自由に選択できる小児看護、がん看護、認知症看護、在宅・終末期看護4つの領域の選択強化プログラムを作成する
4. グローバルな視野をもって国際社会に貢献できる国際看護学領域6科目を設ける

<看護学部の卒業の認定に関する方針 (ディプロマポリシー)>

看護の対象となる人々に対し直接的に質の高い看護実践ができる自立した看護職者を育成します。即ち、看護師、保健師、養護教諭の養成を行い、健康ニーズの増大に対し、多くの人々に共通する多様で質の高い看護が提供できる人材育成を行います。さらに、健康生活への支援により疾病予防・疾病の悪化予防・病状や症状改善・リハビリテーション看護・終末期看護などによって、社会貢献を目指します。また、これらの看護活動実践に必要な5つの能力を以っ

て卒業要件とします。

1. 豊かな人間性を培い、ヒューマンケアの実践能力
2. 専門職業人として自立した意志と、高い倫理観
3. 専門分野に関心をもち、それにふさわしい実践能力
4. 多職種と連携して地域環境に根ざした社会貢献できる力
5. グローバルな視野を持ち、国際社会に貢献できる力

## 4. 本学部の理念、教育目的、教育目標、教育課程の関連

本学部の理念、教育目的、教育目標と教育課程は、以下の図のように関連しています。

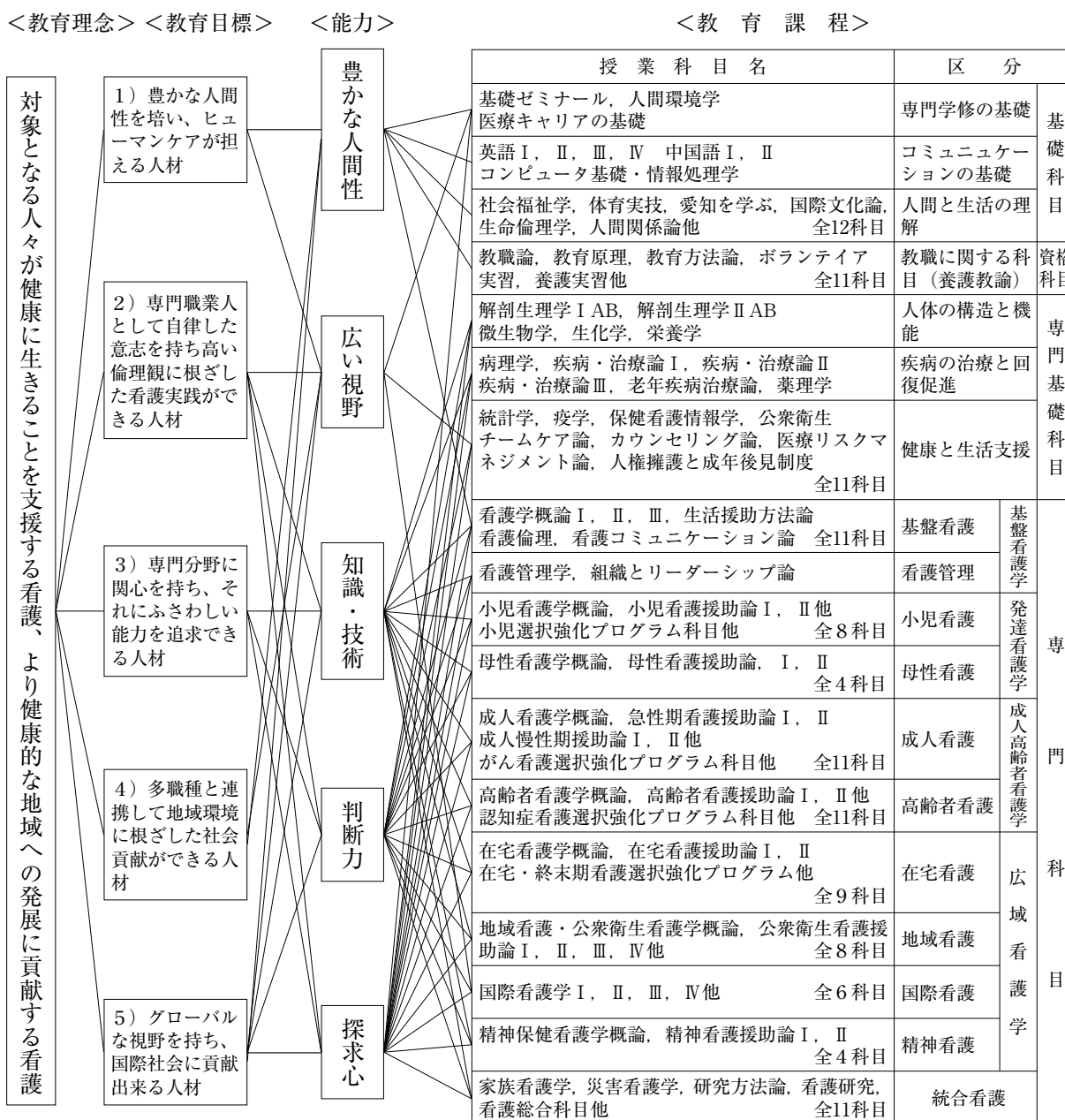


図3 看護学部看護学科の教育理念・目標・教育課程との関連